

湯来ふるさと新聞

第26号(平成20年10月29日発行)

738-0513
広島市佐伯区
湯来町伏谷 535
湯来ふるさと
プロジェクト
☎0829-86-1439

「峠の母里」オープン！
10月19日(日)午前9時に、かんとりーぽけっと湯来さんの「峠の母里」(モリス)がオープンしました。

当日の朝8時半、白川のガソリンスタンドの所から国道433号を廿日市方面に向かうと、ガードレールには遠慮がちな案内看板を新田お父さんが取付中でした。

お店にはもうお客さんが！オープニングセレモニーを期待して、クラッカーを用意していたのですが、メンバーは商品を作ったり、並べたりと忙しく、セレモニーどころではありませんでした。「峠の母里」は食品加工所ですので、手作りの「コンニャクやお寿司、炊き込みご飯、梅干し、らっきょ漬、鮎の甘露煮などが商品として並ぶのはわかりますが、新鮮野菜(大根、白菜、里芋、



ホウレンソウ、栗など)、ミルクジャム、ミルクプリン、158番地さんのパン、乾物、綺麗なバラまで、メンバーのネットワークで集まった商品がたくさん並んでいます。

当日は「振る舞いおでん」でした。軽トラックの荷台に乗ってやってきた子どもたちも「おいしいー」と歓声を挙げながら、おでんを平らげていました。



厨房は作っても作っても商品がなくなるので、ひたすらおいしいものを作り続けていました。まだまだ反省・改善ポイントがありますが、「峠の母里」らしいこだわりの商品と、「かんとりーぽけっと湯来」らしい商品が、今後はもっと増えてくると思います。

お店としての営業は、毎月1回第3日曜日です。次回は11月16日(日)です。どうぞご来店ください。

こんにゃく芋とそばとまつまいも

10月18日に畑を見に行ったら、こんにゃく芋の茎が半分以上倒れていました。そして10月22日に、みのちふるさとまつり実行委員長の沖田さんと、農村環境改善センターの西館長がこんにゃく芋を掘りだしてくれました。収穫したこんにゃく芋は写真の通り、豊作！豊作です。ありがとうございます。



全然収穫できなかった去年のことを考えると、今年は大きな進歩です。暑かった夏。頑張って草取りをした甲斐がありました。ただいまこんにゃく芋は農改Cで陰干し中です。

そばの様子も画像で紹介いたします。実がつき始めています。



まつまいも収穫しました。「どこに植えてあったの？」と聞かれるくらい、草ボウボウの中に取り残った良い芋が付いていました。大釜の五徳を設置しました。栗原さんからお借りした大釜の五徳を、10月25日(土)に農改Cのグラウンドに設置しました。場所は去年とほぼ同じ。去年使った古トタンなどを活用しました。



煙突の設置や大釜の洗浄、安全対策など、まだまだ準備が残っています。11月3日(祝)にはそれらの作業と、

こんにゃく芋のひげ根を取ったり、畑から種玉を回収する作業を予定しています。都合の付く人はもちろん、協力してください。一緒に農村環境改善センターに集まってください。集合は9時。作業は午前中の予定です。7回目のクリーンウォーク

10月26日(日)に、7回目のクリーンウォークをしました。「湯来ふるさとまつり」には、町外からたくさんのお客さんがいられるので、き

れいにしておこう」という思いでこの日を設定しました。「ゴミはあい変わらず。空き缶と吸殻などのポイ捨て、弁当ガラクタなどをレジ袋にまとめて捨てた」ゴミと、完全な不法投棄です。以前より量は減ったものの、なくなることはありません。

小雨降る寒い日でした。作業をした皆さんに感謝です。

お知らせ
●湯来産のこんにゃく芋を1キロ当たり500円で分けてください

分けてくださる人は、農村環境改善センターに連絡を。(083・1371)。

●湯来ふるさとまつりは11月2日(日)午前9時半から湯来総合体育館前広場で行われます。

●11月の定例会は、11月3日(祝)午後7時から湯来総合体育館・会議室で行います。「大釜こんにゃくでこんにゃくづくし」の打ち合わせが中心議題です。

日時と会場、お間違えのないようご注意ください。

●11月15日(土)はフムフムの中間発表会です。会場は袋町にある市民交流プラザで、時間は午後1時からです。会場で湯来プロの活動を一緒に紹介してくれる人を募集中です。事務局へ連絡を。

を。